

SPring-8 ユーザー協同体 2023 年度総会議事録

日時：2023 年 9 月 27 日(水) 15 時 15 分～16 時 15 分

場所：大阪大学会館講堂及びオンライン配信にて開催

出席者：約 160 名

議題

報告事項

1. 会長挨拶

西堀会長より開催の挨拶があった。

2. SPRUC 活動報告

2.1 組織体制

鈴木庶務幹事より、資料 1 に基づき 2023 年度の組織体制、SPRUC 委員会、代表機関、顧問について説明が行われた。また、SPRUC 会則の変更（資料 2）として、委任状に関する会則変更について説明が行われた。

2.2 行事報告

杉本行事幹事から、資料 3 の「第 5 回 BLs アップグレード検討ワークショップ」、第 23 回 SPring-8 夏の学校（後援）、SPring-8 シンポジウム 2023（共同主催）の開催について報告された。また、松村行事幹事より、「第 7 回 SPring-8 秋の学校」（共同主催）の開催報告が行われた。

2.3 会計報告

久保田会計幹事より、資料 4 に基づき 2022 年度決算について説明があり、SPring-8 シンポジウム 2022 の収支決算について報告がなされた。また、今年度の執行状況についても説明があり、SPring-8 シンポジウム 2023 の予算執行状況についても報告が行われた。

2.4 利用委員会報告

小林利用幹事より、資料 5 に基づき 2022 年度 35 研究会活動状況について報告が行われた。また、2023 年度研究会開催申請と動向調査項目についての報告があり、2023 年度重点項目について説明が行われた。今年度の研究会活動状況についても報告があり、オンラインが主であった昨年度は異なり、今年度は対面での実施が増えている旨が伝えられた。また、SPRUC 研究会が開催する講演会・講習会などに関する JASRI との共同開催についての説明が行われた。

以上の SPRUC 活動報告について、会場から質問はなかった。

連絡事項

1. 今後の予定

鈴木庶務幹事より、資料 6 の 2023 年度活動実績について説明があり、12 月の評議員選挙や年明けに予定されている 6 回 BLs アップグレード検討ワークショップ等の今後の予定について連絡があった。

Young Scientist Award 授賞式・受賞講演

引き続き、12th Young Scientist Award 授賞式と受賞講演が開催された。尾嶋選考委員長より、選考過程、受賞者と選考理由の紹介があった。受賞者は鬼頭 俊介 氏（東京大学）、受賞題目「高エネルギーX線回折を用いた価電子軌道の直接観測」と大竹 研一 氏（京都大学）、受賞題目「柔軟な多孔性配位高分子の動的挙動のその場観察による解明」であった。受賞者紹介の後、会長から賞状と副賞が授与された。引き続き受賞講演が行われた。

以上